



タイトル題字 1年 織本 芳維

令和2年7月号

卒業生による語る会

6月25日(木)



平成22年度清水分校卒業生の戸上 荘太さんに来ていただき、進路LHR「卒業生による語る会」を開催しました。戸上さんの清水分校での体験談や卒業後の社会人生活で経験し学んだことを話してくださいました。現在は家業を継がれていますが、責任を一身に背負い仕事をされている方の話は心に響くものがありました。転職を経験する中で、目標達成のために一生懸命勉強してきたことを例に挙げ、「勉強したことは無駄にはならない、



皆さんもたくさん勉強して下さい」と、後輩たちに激励のメッセージを送って下さいました。この講演を聴いて分校生徒には進路選択や就職に対する意識を高めてもらいたいと思います。

<生徒の感想>

- ◆ すごく一生懸命な方と分かったし、自分も物事に一生懸命になれる人になりたい。
- ◆ 楽しみを作る、何でも楽しんでやることを忘れないようにしたい。
- ◆ 何でも一生懸命すること、勉強することが大事ということが印象に残った。
- ◆ 失敗しても立ち向かう負けず嫌いな人間になりたいと思った。
- ◆ 私も新しい環境に飛び込んだ際には、頑張って信頼できる仲間を作りたい。
- ◆ 命の重さの話がとても心に残りました。
- ◆ 親が元気なうちに親孝行をしようと思います。

レクリエーション

7月2日(木)



新入生の歓迎と生徒全員の親睦を図るためにレクリエーションを行いました。例年は4月に行いますが、今年は臨時休校の影響で7月になってしまいました。当日は、グラウンドが泥濘んでいたため、当初予定のキックベースを取りやめ、体育館でボウリングを行いました。生徒2チームと教員チームの3チームで行い、倒した本数の合計で競いました。結果は大人気なく教員チームが勝ってしまいました。生徒会の皆さん、準備から買い出しまでお疲れ様でした。

人権アセンブリ

7月15日(水)

「新型コロナウイルス、3つの感染症」と題し人権アセンブリを行いました。病気そのものだけではなく、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながるという負のスパイラルについて学びました。ウィルスとの戦いは長期戦になるかもしれませんが、一人ひとりがそれぞれの立場でできることを行い、負のスパイラルを断ち切りましょう。



☆8月の行事予定

5日(水)～6日(木)三者面談

6日(木)LHR(平和学習)

7日(金)1学期終業式

17日(月)2学期始業式

17日(月)～21日(金)校門指導